

ケイセンビジネス公務員カレッジ 2026年度シラバス

科目名	経済原論Ⅱ	担当教員	森合 秀行
		(実務の経験)	有・ 無
対象学科・学年 コース	公務員上級学科	学期・区分	後期・必修
		週時数・週数	6時間・15週
授業の形式	講義・演習	単位数	3単位
授業の概要	後期は、経済原論のうち、マクロ経済学の基本的な内容理解を中心に講義を進めていく。公務員試験の問題に対応できるように、マクロ経済学の基礎的な理論・概念の理解とそれを使って可否を分ける基本問題や重要問題を解けるようにする。		
到達目標	マクロ経済学の基本的な内容の理解を目指す。公務員大卒程度レベルの試験問題のうち基本問題や可否を分ける重要問題を解けるようにする。		
使用教材等	『スーパー過去問ゼミ マクロ経済学』(実務教育出版)『試験攻略入門塾速習！マクロ経済学2ndedition』(石川秀樹著、中央経済社)		
授業計画			
第1週	国民経済計算体系 テーマ1 GDP統計 テーマ2 産業連関分析		
第2週	財市場の分析① テーマ3 有効需要の原理 テーマ4 乗数理論		
第3週	財市場の分析② テーマ5 消費関数 テーマ6 投資の限界効率理論		
第4週	財市場の分析③ テーマ7 投資理論 貨幣市場とIS-LM分析① テーマ8 金融資産市場		
第5週	貨幣市場とIS-LM分析② テーマ9 貨幣需要 テーマ10 IS-LM分析(1)		
第6週	貨幣市場とIS-LM分析③ テーマ11 IS-LM分析(2) テーマ12 国際マクロ経済学		
第7週	総需要・総供給分析① テーマ13 総需要曲線 テーマ14 労働市場と総需要・総供給曲線		
第8週	総需要・総供給分析② テーマ15 フィリップス曲線 テーマ16 インフレ需要曲線・供給曲線		
第9週	経済変動理論 テーマ17 ハロッド＝ドーマー型経済成長理論 テーマ18 新古典派経済理論		
第10週	財市場の分析 総復習①		
第11週	財市場の分析 総復習①		
第12週	貨幣市場とIS-LM分析 総復習①		
第13週	貨幣市場とIS-LM分析 総復習②		
第14週	総需要・総供給分析 総復習		
第15週	国民経済計算体系 経済変動理論 総復習		
第16週			
成績評価の方法	期末テスト80%、授業態度20%により100点満点で評価する。		
学生へのメッセージ	マクロ経済学の理解を通じて、公務員試験に必要な知識の習得はもとより、日頃の国内外の経済問題への理解を深めていきましょう。		
実務経験			

ケイセンビジネス公務員カレッジ 2026年度シラバス

科目名	憲法Ⅱ	担当教員	佐藤 伸弘
		(実務の経験)	有・無
対象学科・学年 コース	公務員上級学科	学期・区分	後期・必修
		週時数・週数	4時間・15週
授業の形式	講義、演習	単位数・時間	2単位
授業の概要	日本の最高法規である日本国憲法を制定趣旨・制定過程まで遡り、①自由の基礎法、②制限規範、③国民の権利について定めた「人権」、国の政治の仕組みを定めた「統治」を的確に指導し、演習問題等を繰り返し必要な知識の定着を図ります。		
到達目標	「人権」では公務員試験の出題実績を踏まえ、判例の骨子(キーワード)を的確に指導します。「統治」では判例、学説等の知識を修得します。定期的な条文テストを通じ、公務員試験憲法分野における合格点到達を目指します。		
使用教材等	公務員Vテキスト憲法(TAC出版) 過去問精選問題集 出たDATA問(11)憲法(東京アカデミー七賢出版) ポケット六法2026(有斐閣)		
授業計画			
第1週	・統治(国会①) ・過去問演習、条文テスト		
第2週	・統治(国会②) ・過去問演習、条文テスト		
第3週	・統治(内閣①) ・過去問演習、条文テスト		
第4週	・統治(内閣②) ・過去問演習、条文テスト		
第5週	・統治(裁判所①) ・過去問演習、条文テスト		
第6週	・統治(裁判所②) ・過去問演習、条文テスト		
第7週	・統治(裁判所③) ・過去問演習、条文テスト		
第8週	・統治(統治まとめ) ・過去問演習、条文テスト		
第9週	・人権(前文) ・人権(人権の主体)		
第10週	・人権(平等権) ・人権(精神的自由①)		
第11週	・人権(経済的自由①) ・人権(人身の自由)		
第12週	・人権(社会権) ・人権(参政権)		
第13週	・期末試験対策 ・期末試験		
第14週	・人権及び統治の総まとめ		
第15週	・最新判例及び違憲判決の確認		
第16週			
成績評価の方法	期末テスト60% 単元(条文)テスト30% 授業態度10%により総合的に評価します。		
学生へのメッセージ	テキスト(問題集)、ポケット六法を準備ください。		
実務経験			

ケイセンビジネス公務員カレッジ 2026年度シラバス

科目名	行政法Ⅱ	担当教員	佐藤 伸弘
		(実務の経験)	○・無
対象学科・学年 コース	公務員上級学科	学期・区分	後期・必修
		授業週数	4時間・15週
授業の形式	講義、演習	単位数・時間	2単位
授業の概要	行政法は、①行政組織法、②行政作用法、③行政救済法に分類されます。国(地方公共団体)と国民(住民)との法的関係について、講学上の概念、条文、判例のポイント及び横断的な学習を通じ、公務員合格に必要な知識を修得します。		
到達目標	公務員試験の出題実績を踏まえ、判例の骨子(キーワード)、条文及び講学上の概念を的確に指導します。また、単元テストを通じ、確実な知識の定着を図ります。		
使用教材等	公務員Vテキスト行政法(TAC出版) 過去問精選問題集 出たDATA問(13)行政法(東京アカデミー七賢出版) ポケット六法2026(有斐閣)		
授業計画			
第1週	・行政法全体像の把握(プリントを使用) ・行政法総論		
第2週	・行政法全体像の把握(プリントを使用) ・行政法総論		
第3週	・行政法作用(行政行為①) ・過去問演習、単元テスト		
第4週	・行政法作用(行政行為②) ・過去問演習、単元テスト		
第5週	・行政法作用(行政上の強制措置) ・過去問演習、単元テスト		
第6週	・行政法作用(行政手続法①) ・過去問演習、単元テスト		
第7週	・行政法作用(行政手続法②) ・過去問演習、単元テスト		
第8週	・行政法作用(情報公開法) ・過去問演習、単元テスト		
第9週	・行政救済(損失補償) ・過去問演習、単元テスト		
第10週	・行政救済(国家賠償法①) ・過去問演習、単元テスト		
第11週	・行政救済(国家賠償法②) ・過去問演習、単元テスト		
第12週	・行政救済(行政不服審査法①) ・過去問演習、単元テスト		
第13週	・行政救済(行政不服審査法②) ・過去問演習、単元テスト		
第14週	・行政救済(行政事件訴訟法①) ・過去問演習、単元テスト		
第15週	・行政救済(行政事件訴訟法②) ・過去問演習、単元テスト		
第16週			
成績評価の方法	期末テスト60% 単元(条文)テスト30% 授業態度10%により総合的に評価します。		
学生へのメッセージ	テキスト(問題集)、ポケット六法を準備ください。		
実務経験	郡山市行政不服審査会の委員として、住民が審査請求した際の諮問機関に所属している。		

ケイセンビジネス公務員カレッジ 2026年度シラバス

科目名	時事研究Ⅱ	担当教員	佐藤 伸弘
		(実務の経験)	有・ 無
対象学科・学年 コース	公務員上級学科	学期・区分	後期・必修
		週時数・週数	2時間・15週
授業の形式	講義・問題演習	単位数	1単位
授業の概要	・公務員試験の「時事」問題は、白書等に掲載された統計情報や、近年制定・改正された法律などから出題されるため、最新の資料等を活用し、正しい情報を選択できる能力を修得する。		
到達目標	過去の公務員試験の出題実績を踏まえ、効率的に学習指導する。また、定期的な単元テスト実施により、重要知識の集約と誤った箇所を発見するポイントをつかむ。		
使用教材等	・2027年度版公務員試験をあてる！時事のまとめ(TAC出版) ・教員作成資料		
授業計画			
第1週	・国内政治(政治状況、法改正、情報通信等) ・過去問演習、単元テスト		
第2週	・国際政治(主要国の政治状況等) ・過去問演習、単元テスト		
第3週	・日本経済(市場経済、金融等) ・過去問演習、単元テスト		
第4週	・国際経済(国際通貨体制、貿易自由化等) ・過去問演習、単元テスト		
第5週	・財政(国家財政と地方財政) ・過去問演習、単元テスト		
第6週	・厚生(年金制度、医療保険、少子高齢化の現状等) ・過去問演習、単元テスト		
第7週	・労働(雇用保険、若年者及び外国人労働者、働き方改革等) ・過去問演習、単元テスト		
第8週	・文化教育(世界遺産、文化スポーツ政策、学校教育の情報化等) ・過去問演習、単元テスト		
第9週	・科学技術(人工知能、著作権等) ・過去問演習、単元テスト		
第10週	・環境(温室効果ガス問題、再生可能エネルギー等) ・過去問演習、単元テスト		
第11週	・法律(近年の違憲判決、法改正等) ・過去問演習、単元テスト		
第12週	・社会(近年の災害及び防災、空き家問題等) ・過去問演習、単元テスト		
第13週	・時事問題総まとめ① (最新の法改正等)		
第14週	・時事問題総まとめ② (最新の国内事情等)		
第15週	・時事問題総まとめ③ (最新の国際事情等)		
第16週			
成績評価 の方法	期末テスト60% 単元(条文)テスト30% 授業態度10%により総合的に評価		
学生への メッセージ	毎回資料を準備しますので、繰り返し学習しましょう。		
実務経験			

ケイセンビジネス公務員カレッジ 2026年度シラバス

科目名	数的推理Ⅱ	担当教員	津嶋 朋也
		(実務の経験)	有・ 無
対象学科・学年 コース	公務員上級学科	学期・区分	後期・必修
		週時数・週数	4時間・15週
授業の形式	講義・演習	単位数	2単位
授業の概要	数学の基礎知識をもとにした柔軟な思考、問題解決法を身に付けられるように進めていくとともに、公務員試験の数的推理分野で高得点が取れるようにする。		
到達目標	数的推理の分野、全範囲において数学の基礎知識をもとにした柔軟な思考、問題解決法を身に付ける。		
使用教材等	上・中級公務員標準数的推理(改訂版)実務教育出版		
授業計画			
第1週	第8章 速さ・距離・時間(講義と演習):8章の基本的な内容の問題を中心に行い、解法を身に付ける。		
第2週	第8章 速さ・距離・時間(講義と演習):8章の通過算や旅人算などの問題を中心に行い、解法を身に付ける。		
第3週	第9章座標・グラフ(講義と演習):ダイアグラムを中心に問題を解き、図の書き方や解くポイントを理解する。		
第4週	第10章平面図形(講義と演習):平面図形の性質や解法を身につける。図形を正確に処理する。		
第5週	第10章平面図形(講義と演習):平面図形の性質や解法を身につける。図形を正確に処理する。		
第6週	第11章平面図形その2(講義と演習):図形を利用した問題の解法を身につける。		
第7週	第11章平面図形その2(講義と演習):図形を利用した問題の解法を身につける。		
第8週	第12章平面図形その3(講義と演習):主に円に関する知識や公式を身につける。また、円に関する問題の解法を身につける。		
第9週	第12章平面図形その3(講義と演習):主に円に関する知識や公式を身につける。また、円に関する問題の解法を身につける。		
第10週	第13章空間図形(講義と演習):立体図形に関する性質や問題の解法を身につける。		
第11週	第13章空間図形(講義と演習):立体図形に関する性質や問題の解法を身につける。		
第12週	第14章場合の数(講義と演習):基本的問題から応用問題の解法を身につける。		
第13週	第15章確率(講義と演習):基礎的な知識や問題の解法を身につける。		
第14週	第15章確率(講義と演習):基本的問題から応用問題の解法を身につける。		
第15週	期末テストを行い、知識や解法を確認する。		
第16週			
成績評価の方法	期末テスト60%、小テスト30%、授業参加度10%により総合的に評価する。		
学生へのメッセージ	毎日の積み重ねが重要です。復習を重視して、頑張りましょう。		
実務経験			

ケイセンビジネス公務員カレッジ 2026年度シラバス

科目名	防災Ⅱ	担当教員	星 勉
		(実務の経験)	有・ 無
対象学科・学年 コース	公務員上級学科	学期・区分	後期・必修
		週時数・週数	2時間・15週
授業の形式	講義・演習	単位数	1単位
授業の概要	地震・台風・火災・水害などの災害に備えるための基礎知識と実践的対応力を身につける。講義と演習を通して、災害時に必要な判断力や行動力を養い、家庭や地域社会における防災意識を高めることを目指す。		
到達目標	防災に関する基礎知識を体系的に理解し、日常生活に活かせる。防災検定準2級の出題範囲を習得し、検定に合格できるレベルの知識を身につける。		
使用教材等	防災検定 準2級・3級用公式テキスト(一般財団法人 防災教育推進協会)		
授業計画			
第1週	第一部 自然災害等(Ⅰ 地震 Ⅱ 津波 Ⅲ 火山噴火 Ⅳ 台風)を理解する。		
第2週	第一部 自然災害等(Ⅴ 竜巻 Ⅵ 大雨 Ⅶ 洪水 Ⅷ 高潮)を理解する。		
第3週	第一部 自然災害等(Ⅸ 土砂災害 Ⅹ 大雪・雪崩 Ⅺ 雷 Ⅻ 猛暑)を理解する。		
第4週	第一部 自然災害等(ⅩⅢ 感染症 ⅩⅣ 火災 ⅩⅤ 原子力災害)を理解する。		
第5週	第二部(Ⅰ 自然災害と自助・共助・公助)を理解する。		
第6週	第二部(Ⅱ SDGs Ⅲ 学校での避難訓練)を理解する。		
第7週	第二部(Ⅳ ハザードマップ Ⅴ 災害発生を知らせる情報)を理解する。		
第8週	第二部(Ⅳ 避難1～4)を理解する。		
第9週	第二部(Ⅳ 避難5～7)を理解する。		
第10週	第二部(Ⅳ 避難8～10)を理解する。		
第11週	防災検定準2級の総合演習を行う。		
第12週	防災検定準2級の総合演習を行う。		
第13週	防災検定準2級の総合演習を行う。		
第14週	防災実践演習を行い、災害時に備えての避難や対応を実際に体験する。		
第15週	防災実践演習を行い、災害時に備えての避難や対応を実際に体験する。		
第16週			
成績評価の方法	期末テスト50%、検定試験40%、授業参加度10%		
学生へのメッセージ	授業では、知識と行動の両方を学びます。日頃から「もしものとき、自分はどうするか」を考える習慣をつけましょう。		
実務経験			

ケイセンビジネス公務員カレッジ 2026年度シラバス

科目名	民法Ⅱ	担当教員	佐藤 伸弘
		(実務の経験)	有・無
対象学科・学年 コース	公務員上級学科	学期・区分	後期・必修
		週時数	8時間・15週
授業の形式	講義、演習	単位数	4単位
授業の概要	民法は、①総則、②物権、③債権、④親族、⑤相続で構成されています。難解な条文及び判例を日常生活の事例等から柔軟に把握し、改正条文や最高裁判例の学習を中心に、過去に出題された問題のみならず、予想問題にも適応できる能力を修得します。		
到達目標	膨大な条文から過去の公務員試験の出題実績を踏まえ、効率的に学習指導します。また、定期的な単元テストを実施することにより、重要知識の集約と事務処理能力の向上を図ります。		
使用教材等	公務員Vテキスト民法(下)(TAC出版) 過去問精選問題集 出たDATA問(12)民法(東京アカデミー七賢出版) ポケット六法2027(有斐閣)		
授業計画			
第1週	・債権の目的、債務不履行 ・過去問演習、単元テスト		
第2週	・責任財産の保全 ・過去問演習、単元テスト		
第3週	・多数当事者の債権債務関係 ・過去問演習、単元テスト		
第4週	・債権譲渡等 ・過去問演習、単元テスト		
第5週	・弁済、相殺 ・過去問演習、単元テスト		
第6週	・契約の効力、契約の解除 ・過去問演習、単元テスト		
第7週	・売買契約 ・過去問演習、単元テスト		
第8週	・贈与契約、賃貸借契約 ・過去問演習、単元テスト		
第9週	・消費貸借契約、請負契約 ・過去問演習、単元テスト		
第10週	・委任契約 ・過去問演習、単元テスト		
第11週	・一般不法行為 ・過去問演習、単元テスト		
第12週	・特殊な不法行為 ・過去問演習、単元テスト		
第13週	・婚姻、親子 ・過去問演習、単元テスト		
第14週	・相続人、相続の効力 ・過去問演習、単元テスト		
第15週	・相続の承認及び放棄、配偶者居住権及び遺留分 ・過去問演習、単元テスト		
第16週			
成績評価の方法	期末テスト60% 単元(条文)テスト30% 授業態度10%により総合的に評価します。		
学生へのメッセージ	テキスト(問題集)、ポケット六法を準備ください。		
実務経験	平成22年8月に行政書士事務所を開業し、民事法務(契約書及び相続・遺言書作成、任意後見業務等)を受任しています。具体的な事例を活用しながら公務員試験合格に必要な知識を養います。		